

2026 年 10 月 29 日

株式会社 ジーエス・ユアサ バッテリー

タクシー専用バッテリー「PRODA TAXI」

EN タイプをリニューアル発売

～GR テック液栓を採用～

株式会社 ジーエス・ユアサ バッテリー（社長：酒見 升久、本社：東京都港区。以下、GYB）は、タクシー専用バッテリー「PRODA TAXI」（プロダ タクシー）シリーズの EN タイプ 2 機種を、2026 年 12 月よりリニューアル発売します。リニューアルに伴い、「ECO.R ENJ」で好評いただいている W. L. Gore & Associates（ゴア）※¹ 製触媒デバイスを組み込んで共同開発した「GR テック液栓」を、「PRODA TAXI」シリーズの EN タイプに採用します。

【写真】

「PTX-LN1」



「PTX-LN2」



このたびのリニューアルでは、近年、タクシー車両において EN タイプ搭載車の導入が進み、全車両の 2 割程度※² に達するなど市場が拡大している背景に着目しました。タクシー特有の長時間稼働や待機による高負荷な使われ方から定期的な補水メンテナンスが欠かせない一方、多くの車両ではバッテリーがラゲッジスペース下部などに搭載されており、補水しにくい使用環境にあります。

こうした使用環境に対応するため、液減りを大幅に抑制する触媒デバイスを組み込んだ GR テック液栓を新たに採用しました。これにより、タクシー車両向けにおいても補水メンテナンスの手間を大幅に軽減するとともに、長寿命化を実現しました※³。

GYB は今後も、時代とともに変化する自動車用バッテリーへのご期待・ご要望に、高い技術力で応えてまいります。

※¹ GORE、ゴアおよび記載のデザイン（ロゴ）は、W. L. Gore & Associates（ゴア）の商標です。

※² GSユアサ独自調査。

※³ 当社従来品 375LN2 タイプと GR テック液栓装着の 375LN2 タイプとの比較。GSユアサ独自試験。実走行試験ではありません。

【PRODA TAXI LN1・LN2 の特長】

1. 「GR テック液栓」の採用で、メンテナンス軽減&長寿命を実現

- ・ バッテリー充電時の、水の電気分解で発生する水素と酸素が触媒デバイスにより再結合。
水滴となってバッテリー液に戻ることで「二重蓋構造」と併せて、さらなる液減り抑制を実現。
- ・ 液減りの抑制により、バッテリー液比重を安定させ、クイックチャージ性能を低下させないことで、長寿命を実現^{※3}。
- ・ 液減りを当社従来品から 90%低減^{※3}、寿命指数を 114%に向上^{※3}。

「GRテック液栓」

W. L. Gore & Associates（ゴア）製触媒デバイスを本製品に採用しました。



2. 安心・安全の日本車専用 EN タイプバッテリー

- ・ バッテリー液の最高液面と最低液面間に十分な液量を確保し、危険な液枯れリスクを低減
- ・ 特許技術（特許 4715089 号）による「二重蓋構造」で優れたメンテナンスフリー性能を発揮
- ・ 一括排気構造を採用し、車室内搭載車、エンジンルーム搭載車どちらにも対応

【製品補償】

PTX-LN1：12 ヶ月または 12 万 km（ご購入後どちらか早く到達するまで）

PTX-LN2：15 ヶ月または 15 万 km（ご購入後どちらか早く到達するまで）

【発売年月】

2026年12月

【メーカー希望小売価格】

オープン価格

[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 ジーエス・ユアサ バッテリー 営業企画部 営業企画グループ

TEL 03-5402-5733

[この件に関する報道関係からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ コーポレートコミュニケーション部

TEL 075-312-1214